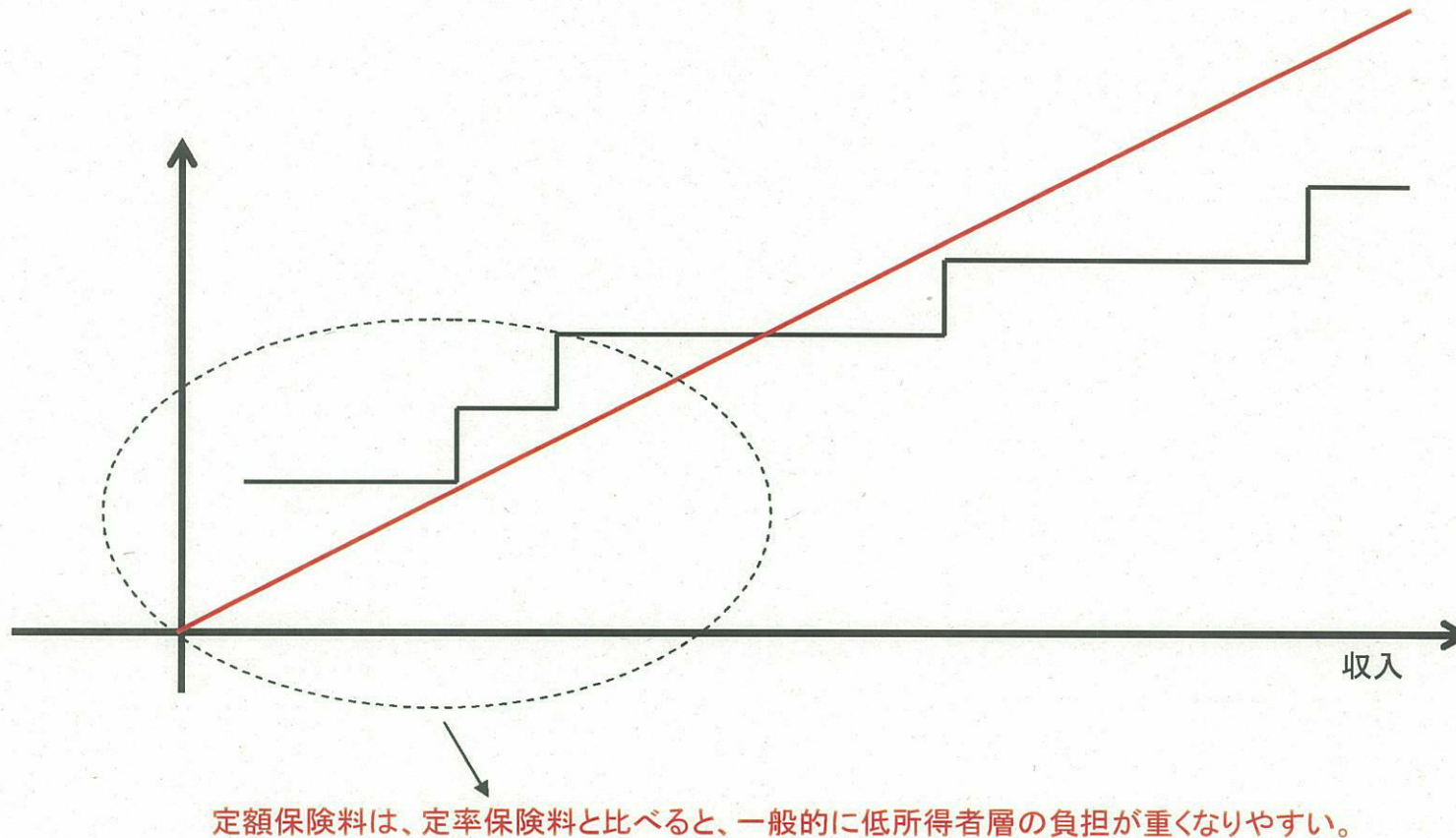


⑤ 定額保険料は、段階の刻みが少ない場合などは、低所得者にとって比較的重い負担となりやすい。



⑥ 保険料水準の上昇に伴い、被保険者間の負担能力の格差を調整する必要性が高まってきたが、定額保険料ではその調整には限界があること。